

千代田区発！父親のための育児講座－パパが支える産後早期の育児－ －上智大学－

目 的

産後早期における父親への期待は大きく、父親が適切な知識をもち、自身の健康を維持しつつ、産後の母子をサポートする必要があると考える。

しかしながら、父親自身が学習する機会は全国的にみてもほぼ見当たらない。

そこで、本研究では、令和 5 年度千代田区事業「千代田学」の一環として、産後早期の父親の役割に関する育児講座を開催し、その効果について検証した。

研究内容・結果

2023 年 9 月～11 月に計 3 回、「千代田区事業『千代田学』父親のための育児講座－産後早期編－」を開催した。講座のプログラムは①産後 1 か月のママと赤ちゃんについて学ぶ②抱っこやオムツ交換、お風呂入れなどの赤ちゃんのお世話の実際を知る③先輩パパとの交流で構成した。

講座内容の理解状況を把握するために、項目ごとに「1. わからない」～「4. よくわかる」の 4 件法で質問紙調査を実施した。効果検証は、講座の参加者 36 名のうち、講座前と講座直後の回答が得られた 17 名（47.2%）を対象とした。講座前後に理解の変化が見られるかを検討するために、対応のある t 検定を行なった（表 1）。

講座前と講座直後で有意な差が見られた項目を図 1 に示す。17 名のうち、20 代 2 名（11.7%）、30 代 11 名（64.7%）、40 代 4 名（23.5%）であった。また、子の出生順は、第一子が 15 名、第二子が 2 名であった。

表 1 講座前後に理解の変化

項目	N	平均値(標準偏差)		t	d	p
		事前	事後			
産後のママの体と心の変化	17	2.18 (0.809)	3.71 (0.47)	8.79	2.13	***
赤ちゃんの心と体の成長発達	17	2.24 (0.664)	3.53 (0.624)	9.01	2.20	***
赤ちゃんの睡眠リズム	17	2.29 (0.558)	3.88 (0.485)	9.19	2.23	***
授乳方法	17	1.88 (0.697)	3.35 (0.702)	5.39	1.31	***
母乳育児の考え	17	2.00 (0.707)	3.59 (0.795)	6.15	1.49	***
オムツの替え方	17	2.06 (0.748)	2.94 (0.899)	3.12	0.76	n.s.
抱っこの仕方	17	2.29 (0.772)	3.59 (0.618)	5.80	1.41	***
お風呂の入れ方	18	2.00 (0.866)	3.53 (0.624)	6.26	2.05	***
父親の心身の健康	19	2.65 (0.862)	3.47 (0.514)	3.85	0.93	n.s.
父親の役割	17	2.35 (0.606)	3.47 (0.624)	6.62	1.60	***
肉じゃがの作り方	17	2.18 (1.185)	2.78 (0.92)	1.28	0.31	n.s.

*** p < .001

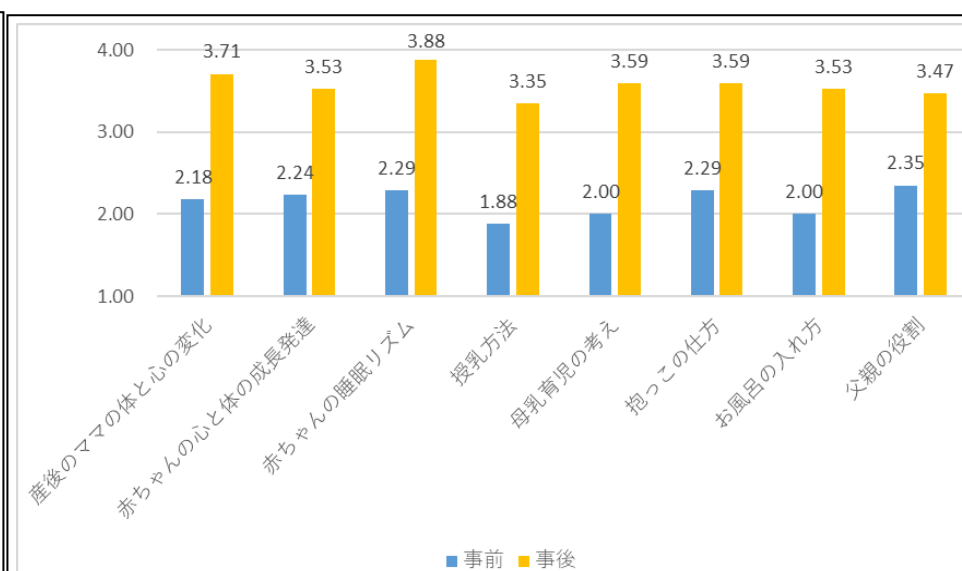


図 1 講座前と講座直後で有意な差が見られた項目

考察・まとめ

「おむつの替え方」と「肉じゃがの作り方」は有意差が見られなかった。この内容は、講座内での実施ではなく、QR コードの動画を自宅で視聴してもらう形をとった。他の項目は、講座内で実施したり、話し合ったりしながら行った項目であり、やはり、講座内でともに考えながら行うことが理解につながりやすいのではないかと考えられた。また、「父親の心身の健康」に関しても有意差が見られなかった。有意差のあった項目に比べて、講座内での提示内容では、具体的な行動のイメージがつきにくかったことが考えられる。実際の行動レベルでの講座内容にしていくことが求められる。また、今回、有意差が見られた項目の効果検証は講座直後の分析であり、出産後、実際の育児において、どの程度役に立っているのか検証していく必要がある。